

親子で考えよう

わくわく家庭学習 実践編

～小学校4・5・6年生～

～育てよう！夢中になる力～

毎日少しずつ続けること。
よい習慣が学力アップにつながります。

親子で1日のスケジュールをたて、子どもに合った学習の進め方を考えてみました。家に帰ったらすぐに宿題をすますようにしたところ、生活時間にゆとりが出てきたようです。また、テスト前にはだんだんと、自主学習の時間を取り入れることができるようにもなりました。絵や図を入れて説明したり、ポイントを線で囲んだり、自学ノートも充実してきています。

難しい問題は、兄弟を巻き込んで一緒に考えるようにし、よいコミュニケーションづくりにもなりました。中学生になったとき、自分で学習を進められるよう、今から「学びの習慣」を作っていきたいと思います。

【リーフレットの実践（小5児童母親）より抜粋】

家庭学習を通して、楽しみながら、子どもの「夢中になって学ぶ力」を育てていきましょう。夢中になることが集中力につながり、生涯にわたって学び続ける土台になります。

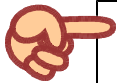
藤枝市教育委員会

実践編の活用ガイド

====小学4・5・6年生のみなさんへ====

★各教科ごと、「こんな学習をすると力が伸びるよ!」という内容を、家庭学習の基礎編と発展編に分けてのせてあります。これをヒントに「これならできそうだ!」と思う自主学習の内容を考えてみましょう。

●国語・・・P3～P4



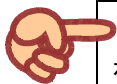
国語で大切なのは、自分の言葉を増やすことです。それが分かりやすく伝える力につながります。

●社会・・・P5～P6



社会で大切なのは、自分で調べる力をつけることです。調べたことを上手にまとめ
てみましょう。

●算数・・・P 7～P 8



算数で大切なのは、筋道を立てて考える力をつけることです。公式や問題の解き方を絵や図を使って説明してみましょう。

●理科・・・P 9～P 10



理科で大切なのは、「ハテナ？」を感じる力をつけることです。生活の中で気づいたことを、記録したり、試したりしていきましょう。

**どんな自主学習ができそうかな？
リーフレットを参考にして考えましょう。**

[illegible]

自分の生活時間を見直してみましょう！

学習をいつするのか、「学校のある日」「土・日」「習い事のある日」などに分けて、1日の生活スケジュールの中で考えてみましょう。

例：(学校のある日)

	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	(時)
学習													読書		学習					
生活		起床	食事	登校									帰宅	テレビ	食事	入浴	就寝			

家の人と一緒に計画を立ててみましょう！

()

[illegible]

()

[illegible]

()

[illegible]

- ・ 毎日の少しずつの積み重ねが大きな力になります。
- ・ どんな小さなことでも続けることが大切です。

発展編

- 暗唱・・・短歌、俳句、ことわざなどを覚えよう。
- 文字・・・習った漢字の意味を調べ、熟語を使って短文を作ろう。
- 日記や作文…自分でテーマを決めて書こう（新聞やニュース等）。
- 読書・・・読み終わったら、感想を書いたり話したりしよう。

《こんな工夫ができるといいね》

◎新聞記事から思ったこと

ぼくの
わたしのニュース

錦織 漂う風格



8強進出「驚かなくなった」

テ全
ニ
ス仏

[illegible]

同(株) 1934年5月

る中、大急ぎで跳ねる様

《新聞記事：共同通信配信》

記事の内容 (いつ、どこで、何が、どうなったか)

5月31日、フランスのパリで、
錦織さんが、ベスト8に進出
した記事

記事を選んだ理由と、記事の感想

錦糸戯さんがすごいがんばっている写真が
はてあたらです。ベスト8に進出し
たのは82年ぶりでした。次の
試合もがんばってほしいけど負けて
しまえばなんです。次のかつやくもきたい
しています。

 ポイント

デジタルカメラで写真を取り、
想像そうをふくらめて言葉に表し
ています。

6年生



ポイント

新聞を読んで、記事を選び、感想をまとめています。

4年生

◎生活の中での発見をキャッチ



『つばめのヒナとお母さん』

つはめのはなは、お母さんから
ごはんをもらって、まだほしい
といっているように思う。そして
お母さんは、遠くまで自分の子ども
のために何回もごはんをとりにい
ている。お母さんは大変だなあ
と思った。

- ・自分が思ったり、感じたりしたことを書き表してしていくことで思いもふくらみ語彙も増えます。
- ・保護者の方の応援が継続のエネルギーになります。

社会

基礎編で、「よく分かる！」
発展編で、「もっと知りたい!」「楽しくなる!」
オリジナル勉強法を見つけよう!!

基礎編



《こんな復習をすると力がつくよ》

沖縄の気候と家のつくりを対応させて
まとめています。イラストが効果的です。

歴史上の人物を調べることで、その時
代の文化の特徴をまとめています。

6年生

5年生

沖縄県のまとめ(家)

- 沖縄県にはたくさんの台風がくる。
- 1年中を通して気温が高い。(暑い)

↓ から

家をくふうしてつくった。

- ①大きな木で家の周りを囲む→風や雨をふせぐ
- ②低い屋根→風をあまり受けないうにする
- ③石がき→強い風や雨から家を守る
- ④広い戸→風通しもよくする
- ⑤長いみせし→日かげをつかってすすくする。

沖縄の家は
台風と暑さに備えた
くふうがある

石がき

平安時代 日本独自の文化のまとめ

平安時代に
ひらがなカタカナ
ができた!
ここに注目!!

紫式部
源氏物語の作者

清少納言
紫式部のライバル
まげらの作者

例) 安→あ→あ
以→い→い
宇→う→う

関係図
源氏物語の作者(天皇のきさき)につかえる人。

源氏物語とは?
光源氏という主人公を中心に
して、築かれた恋愛ストーリー。
光源氏の一生を描いた物語

枕草子とは?
一条天皇のきさきていしにつかえ
ていたことを随筆にのこす。

豆知識
紫式部は他にも紫式部日記
などの作品もある。
紫式部はあそびころからさいのう
があった。
かな文字は平安時代の女性たちに好評。
がその時代、ほしい本が上手く手に入らない
こともあった。

この両方は平安時代の女性たち
ちにとて人気だった。

ここをチェック!! 参考にしてね!



4年生

- 110番・119番連絡図
- 学校の消火せつび
- ごみのゆくえ
- 静岡県の地形など

5年生

- 日本の周りの国々
- 日本の気候の特色
- 地域の工業生産額
- 産地マップなど

6年生

- 米作りの様子
- 戦国3人の武将
- 江戸の文化
- 戦時中の生活など

発展編

★もっと調べてみよう

気になること、知りたいことを、実際に見に行ったり、教科書・資料集・百科事典・地図帳などで調べたりして、ノートにまとめてみよう。

★進んでやってみよう

カード・新聞などにまとめたり、家の人といっしょに体験したりしてみよう。



ポイント

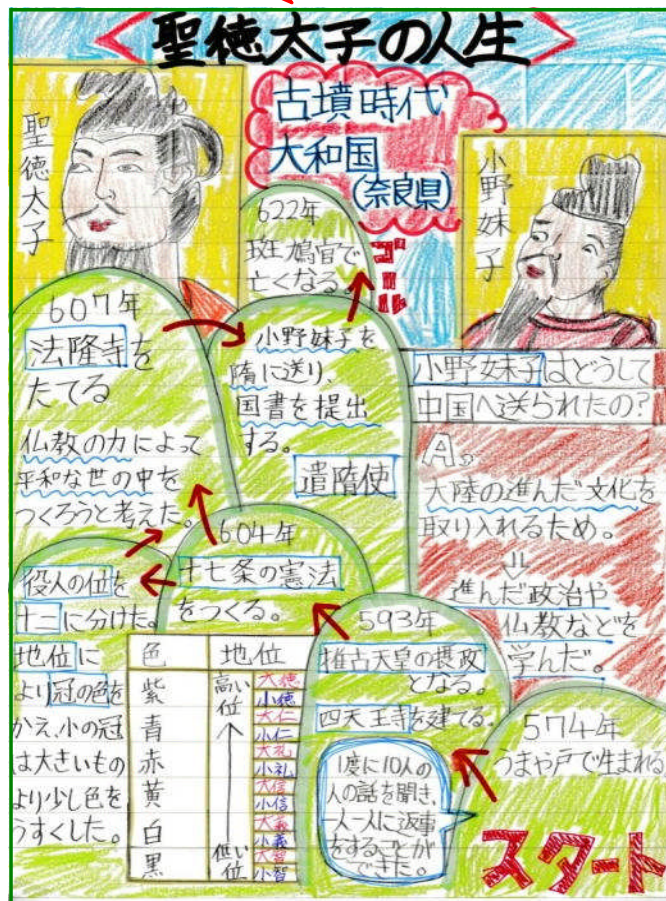
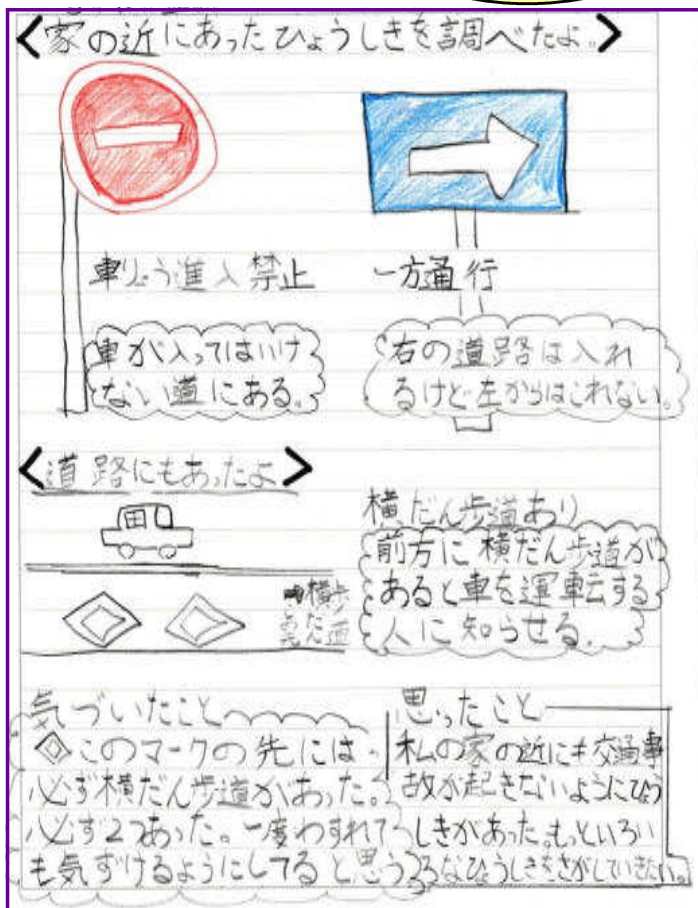
《こんな工夫ができるといいね》

家の周りの道路標識を調べています。

4年生

聖徳太子の生い立ちを年代順にまとめています。

6年生



こんなテーマでまとめてみよう！

4年生

- 道路ひょうしき
- 3Rに関するマーク
- 水道すごろく
- 静岡県の特産物など

5年生

- 沖縄新聞
- 米の品種と特徴
- かつおの一本釣り
- 自動車海外生産など

6年生

- 火起こし体験
- 歴史人物インタビュー
- 生い立ち調べ
- 年表づくりなど

算 数

基礎編

算数は、「^{はんぶく}反復」「^{けいぞく}継続」が大切です。絵や図、表などを書いて、ポイントをかき入れるのでもいいですね。生活の中にも算数がいっぱい！学習したことを見つけてみると楽しいですね。

- 時間を決めて計算練習をしよう（答え合わせと直しまでやろう）。
- まちがえた問題や授業で自信のなかった問題をもう一度解こう。
- 公式をまめよう（なぜその公式になるのかも図で説明しよう）。
- 用語（算数の言葉）の意味をまとめよう。
- 三角定規・コンパスを使って図形をかこう。

《こんな復習をすると力がつくよ》

単元のまとめ
線対称とは

6年生

1本の直線を折り目にして2つに折るとき、折り目の両側の形がきちんと重なり合う図形を、線対称な図形といいます。

折り目になる直線を、対称の軸といいます。

線対称の性質

線対称な図形を対称の軸で折、たとき、重なり合う点を対応する点、重なり合う辺を対応する辺、重なり合う角を対応する角といいます。

また、対応する辺の長さや対応する角の大きさは、それぞれ等しくなっています。

^{たいしやう}
＜対 称＞

教科書の大事な言葉の意味をまとめています。
ポイントになるところに赤線を引くと、大切なところがはっきりしますね。

平行四辺形をかこう！

4年生

＜平行四辺形のかき方＞

向かい合った2組の辺が平行。（三角定規を使う）

①点アを通って、辺イウに平行な直線をかく。

②点ウを通って、辺アイに平行な直線をかく。

向かい合った2組の辺の長さが等しい。（コンパス）

①点アから5cmのところに印をつける。

②点ウから3cmのところに印をつける。

＜平行四辺形の作図＞

^{じやうぎ}三角定規と^{くわす}コンパス、2つのかき方の手順を言葉で説明しながら作図をしています。

- ・計算が正確にできるだけでなく、なぜそうなるのかを図や式などを使って考え、言葉できちんと説明できるようにしていくと力が付きます。

発展編

- 授業で習ったことを使って問題をつくろう。
- 身のまわりから算数を見つけて調べよう。
 - ・概数を使って買い物の代金を考えよう。
 - ・買い物で割合を使って値段を比べよう。
 - ・身のまわりの図形を見つかけよう。

《こんな工夫ができるといいね》

4年生



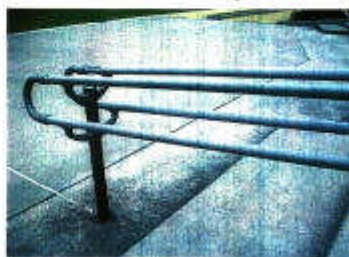
身のまわりの垂直や平行を調べよう。

①しょうじのわくが垂直になっていたよ。



②歩道にも垂直があったよ。

③公園の手すりが平行になっていたよ。



④てんじブロックも平行になっていたよ。

〈垂直と平行〉

生活の中で見つけた垂直と平行の写真をデジカメで撮ってまとめています。

6年生

割合を使って考えよう

お店に行ったら同じチョコレートが
ちがう値段で売られていました。
そこでどちらが安いかを考えてみました。

A店 税抜きで950円
B店 税込みで1100円 さらに
5%引き

A店
式 $950 \times (1 + 0.08)$
答え 1026円

B店
式 $1100 \times (1 - 0.05)$
答え 1045円

感想
始めはB店が5%引きで安いと思った
けど計算したらA店の方が安かったの
で今度買い物する時はしっかり考えて
買いたいです。



〈割合〉

同じ品がちがう値段で売っているの
を見つけ、どちらが安いかわりあい
を使って考え、自分なりの感想を書いています。

- ・学習のまとめとして問題作りをすると、いい復習になります。
作った問題を家族で解き合うのも楽しいですね。
- ・身近なところにも算数はたくさんあります。学習したことを
生活の中で見つけてみましょう。

理科

みんながもっている『？』を『！』に変えてくれるのが理科の授業です。
学習を楽しみながら、理科の力を高めましょう♪

基礎編

- 教科書に出てくる太字の大切な用語や『わかったこと！』をノートにまとめて覚えよう。
- 観察や実験のしかた、器具や薬品の名前や使い方、注意することなどをノートに写して覚えよう。
- 教科書の『りかのたまてばこ』を読んで、感想をノートに書こう。
- 教科書の『たしかめよう』や『学んだことを生かそう』の問題をノートに写して、問題を解こう。

《こんな復習をすると力がつくよ》

5年生

けんび鏡の使い方



① 接眼レンズのはばをおおよそ目のはばに合わせ、両目で見ると見えているものが1つに重なるようにはばを調節する。



② 右目でのぞきながら調節ねじを回して、はっきり見えるように調節する。左目でのぞきながら視度調節リングを回して、はっきり見えるように調節する。



③ 観察したいところが対物レンズの真下にくるようにして観察する。

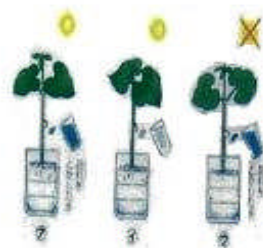


けんびきょう 顕微鏡の使い方

器具の使い方を順を追ってまとめることで操作の仕方を確かめています。まとめにイラストを描いて、よりわかりやすくしています。

確かめよう

植物の成長について調べるために、同じ大きさに育ったなえを3本用意して実験をした。



① 日光が関係するかどうかを調べるには①、②、③のどれを比べればよいだろうか。また、考えた理由……

私の答え
①と②だと思う。理由は……肥料をとかした水は同じだけど、日光ありと日光なしだから。

＜植物の成長＞

観察のための準備や条件、視点をきちんと整理しているところがいいですね。私の答えをもっていると結果との比較がより明らかになります。

- ・理科で大切なことは、普段生活している中で素朴な疑問を見つけることです。
- ・観察や実験をするための基礎・基本をきちんと身につけることで、より多くのことを学ぶことができます。

発展編

- 授業で学習したことを家庭でも確かめよう。
- 授業で疑問に思ったことを、図鑑やインターネットを利用して調べてみよう。
- 理科の内容に関わる本や雑誌、新聞記事を読んで感想を書こう。
- 学習したことが、身のまわりのものやことに当てはまるものがないか見つけてみよう。

《こんな工夫ができるといいね》

5年生



ポイント

＜天気の変化＞

天気の学習の後、雲の種類について調べ、まとめています。

理科ふりこのうごき

理科の勉強でふりこのうごきを勉強しました。ふりこは、おもりを横に引いてはなすと、行ったり来たりする動きのことである。身の回りにどんなものがあるか考えてみると、メトロノームやブランコがふりこのうごきになるのではないかと思った。メトロノームをためしてみると、おもりの位置を上にする(もの長さを長くする)と1往復する時間が長くなった。逆に、おもりの位置を下(ひもの長さをめいかくする)と1往復する時間は短くなった。勉強したことか、身の回りに生かされていることかわかりました。見つけた時は、とてもうれしかったです。また、身の回りになにか探してみたりと思いました。

上にすると長くなる
下にすると短くなる



＜ふりこのうごき＞

学習した内容と日常生活を結びつけて考え、まとめています。



ポイント

理科の内容に関わる本や雑誌、新聞記事から不思議を見つけて、学習と結びつけています。

- ・自然の営みや、ものごとの不思議に目を向け、思ったり感じたりしたことを観察や実験を通して確かめていくことで、理科の力が高まります。

- ・巻積雲(ひんせきうん) うすくウロコのように、細かくイワシ雲ともよばれている。1～2日後に雨をふらせることがある。
- ・巻層雲(ひんそううん) 空を広くおおつ、白いペール状の雲で数時間後に雨をふらせたりする。
- ・高積雲(こうせきうん) ヒツジ雲ともよばれている。
- ・高層雲(こうそううん) 太陽や月をほやかすはい色の雲。すぐに雨をふらせる。
- ・乱層雲(らんそううん) 暗いはい色の雲で弱い雨や雪を長くふらせる。
- ・積乱雲(せきらんうん) 低い場所で発生する。たくさん雨をふらせたりカミナリをおこす。

6年生

ポットのお湯が冷めにくいのはなぜ



ポットについて

熱いお湯を冷めにくくするのは、ポットの構造にある。ポットの蓋は、二重構造で、内側は断熱材で覆われている。また、ポットの本体も断熱材で覆われている。このように、ポットは熱を逃がさず、お湯を長時間温かく保つことができる。

二重構造で熱を逃がさず



保護者の皆様へ

家庭学習は、学校で学んだことを定着させるための大切な取り組みです。家庭学習が習慣化することにより、「自ら学び、伸びていく力」と「学びを楽しむ力」を育てていくことができます。

今年度は、できるだけ子ども自身で家庭学習が進められるようにするために、具体的な事例を載せた「家庭学習リーフレット 実践編」を作成しました。学習を進めるときのヒントにするとともにお子さんと一緒にできた喜びを感じ、我が子の成長を楽しんでいただけることを期待しています。

家庭学習のリーフレットをどのように利用しているのか教えてほしいという声がありますが、いかがですか。

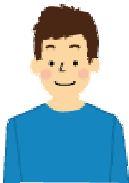


子どもが何かを発見したときやひらめいた時は、一緒に感動しています。

お風呂の中でよく話をするようになりました。がんばっていることを見つけ、励ますようにしています。



親の目の届く所で学習するようにしてみました。親子の会話が増えてきたように思います。



月曜日から木曜日の夕食の時間はテレビを消すようにしてみました。たまには、会話を楽しむのもいいですよ。

毎回ではありませんが、テストで間違えたところは、一緒に確認しあいました。一緒にやったところは、子どももよく覚えているようです。



テレビを見ながら、取り上げられている内容をどう思うか話しました。意外にきちんと答えているんだな・・・と驚きました。



4 年 組	名前	
5 年 組		
6 年 組		